



ひきつづき ちから

かんせんよぼうたいさく

■引き続き、力をあわせて感染予防対策をします

2学期が始まり、2週間が経とうとしています。体調を崩されるお子様も若干増えてきておられるように感じます。

校内では、引き続き保護者の皆様のご協力をいただきながら、「検温ならびにリーバーでの体温報告」「手指消毒」「マスク着用」「黙食」を行っています。

お子様が学習する機会を減らすことがないよう、できるだけ学級閉鎖はせずに、教育活動を継続して行っていきたくと考えておりますので、今後とも引き続き、お子様の体調管理などにご協力をお願いいたします。

がっこう

ぎやう

れんらく

ばあい

■学校から急な連絡をする場合があります

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お子様が、学校で体調を崩された場合は、早退をお願いしております。

学校から、保護者の方へ、個別にお電話をさせていただいたり、安心安全メールにて一斉に配信をさせていただいたりする場合がございます。今後も続くと思われれます。

下記は、学校関係者に感染が確認された場合の対応です。ご確認の程、よろしく願いいたします。

【学校関係者の感染確認について】

久留米市立学校において、学校関係者に感染が確認された場合、下記のような対応が行われています。

○学校内での感染が考えられる場合で（注：家庭内感染と考えられる場合はこの限りではありません）、陽性者が3名の段階で、学級閉鎖を3日間実施、陽性者が5名の段階で学級閉鎖を5日間実施します。

○濃厚接触者の定義は、学校では行われません。

（例えば、以前は学級の中で陽性者が確認をされた場合は、そのお子様と15分以上マスクなしで話した可能性があるお子様に対して、保健所が濃厚接触者とし、PCR検査をお願いするという対応がありました。が、現在は、濃厚接触者の特定はありません。）

上記のように対応をさせて頂く中で、教育活動中に感染が確認された場合は、授業を切り上げて緊急下校となる場合もあります。ご家庭からの疫学調査の結果報告後、必要に応じて学級閉鎖の対応をお知らせすることになります。これらの連絡については、安心安全メールでお知らせいたします。

保護者のみなさまには、ご心配をおかけしますが、もし、学級閉鎖等となった場合のお子様の見守り等について、各ご家庭でご確認いただきますようお願いいたします。

■京町小学校は外国語教育(英語)にも力を入れています。

○6年生が北九州英語村(KGG)を訪れました。

9月2日(金)に、6年生が社会科見学の一環として、北九州にあるKGGの施設を訪れました。

KGG(Kitakyushu Global Gateway)は、日本にいながら海外の雰囲気の中で英語を体験し、学ぶことができる施設です。いつもの学校や教室からぬけ出して、非日常的な空間の中で英語だけの世界に浸り、英語を学ぶことができるよう工夫されています。

本校の6年生は、久留米市内の小学校として初めてKGGの体験に参加をしました。

同行された先生からも、「子ども達の反応が素晴らしいかったです。」とたくさんほめて頂きました。

6年生は、次は、9月20日にバリ島経由のオンライン英会話学習に挑戦します。



○1年2組・3年1組で、CLILでの学習を行いました。

1年2組菱井靖子先生(算数)、3年1組稲益玲子先生(図工)のクラスで、CLIL的な要素を取り入れた授業実践が行われました。

どちらの授業でも子どもたちは、ALTのセツ先生や担任の先生が話す英語に熱心に聞き入り、説明を理解しようしたり、発音の練習をしたりなど一生懸命に取り組む姿が見られました。



CLIL 学習とは・・・

Content and Language Integrated Learning (内容言語統合型学習)の略です。理科や算数などの教科やテーマの学習と、外国語の学習を組み合わせた言語取得法のことです。

本校では、本来のCLILの学習には至っていませんが、CLIL的な要素を取り入れて教科学習の一部を英語で実施する取り組みを行っています。

■本校駐車場について

8月からの工事に伴い、本校の敷地内職員駐車場も使用できなくなりました。そのためお隣の霽妙寺様から、教職員関係の車の駐車についてはご協力をいただいています。土日はお参りの方がいらっしゃるのので教職員も使用は控えています。また、京町小学校の占有の駐車場のようないしはしないように心がけています。研修会などで多くの車を駐車させていただく必要があるときは、先に書面にてその旨連絡をしています。

本校は保護者用の駐車場がなく、ご迷惑をお掛けしております。しかし、学校前の駐車場は、京町小学校の駐車場ではありません。保護者の皆様もその点、ご理解のほどよろしくお願いいたします。